ごみ減量・リサイクル推進事業

持続可能でしなやかな「まち」づくり

仙台市では「“杜の都の資源”を次の世代へ、持続可能な資源循環都市をめざして」というビジョンのもと、市民・事業者の皆さまとの連携・協働により、生活ごみ及び事業ごみの減量・リサイクルの取組みを進め、資源循環都市づくりを推進していきます。



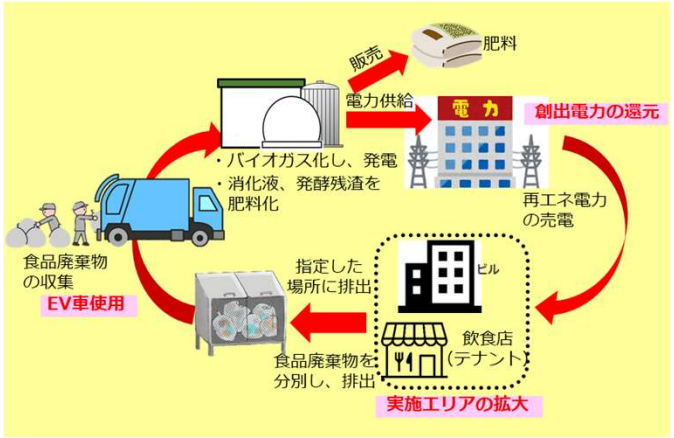
資源循環の「見える化」

資源循環を一層推進するため、企業との協働により、定禅寺通のケヤキの剪定枝と家庭から出されたプラスチック資源を混合してオリジナルタンブラー等を製作するなど、市民にとって身近な製品へリサイクルする資源循環の「見える化」を推進していきます。



ごみ減量・資源循環の人づくり

使い捨てプラスチックごみの削減や、食品ロス削減等、ごみ減量・資源循環をテーマに企業・市民との協働による「エコフェスタ」等のイベント開催、各種企業と連携したキャンペーンを実施していきます。



定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業

飲食店等から排出される食品廃棄物をEV車で収集し、バイオガス発電の燃料や肥料として活用するモデル事業を実施。飲食店等における食品リサイクルの推進と、創出した電力を飲食店等に還元する仕組みの構築に取り組みます。

企業の皆様へのメッセージ

喫緊の課題であるプラスチック資源循環をはじめ、資源循環都市づくりに向けた様々な取り組みを推進していくために皆さまのご協力をお願いいたします。

担当： 環境局 資源循環企画課　TEL022-214-8230